

まつもと じゅん 松本純

中区・磯子区・金沢区
まちかど
政治瓦版

平成17年 3月1日号
発行 かながわ1区支部
編集長 平木 茂



3月号
2005年
No.25

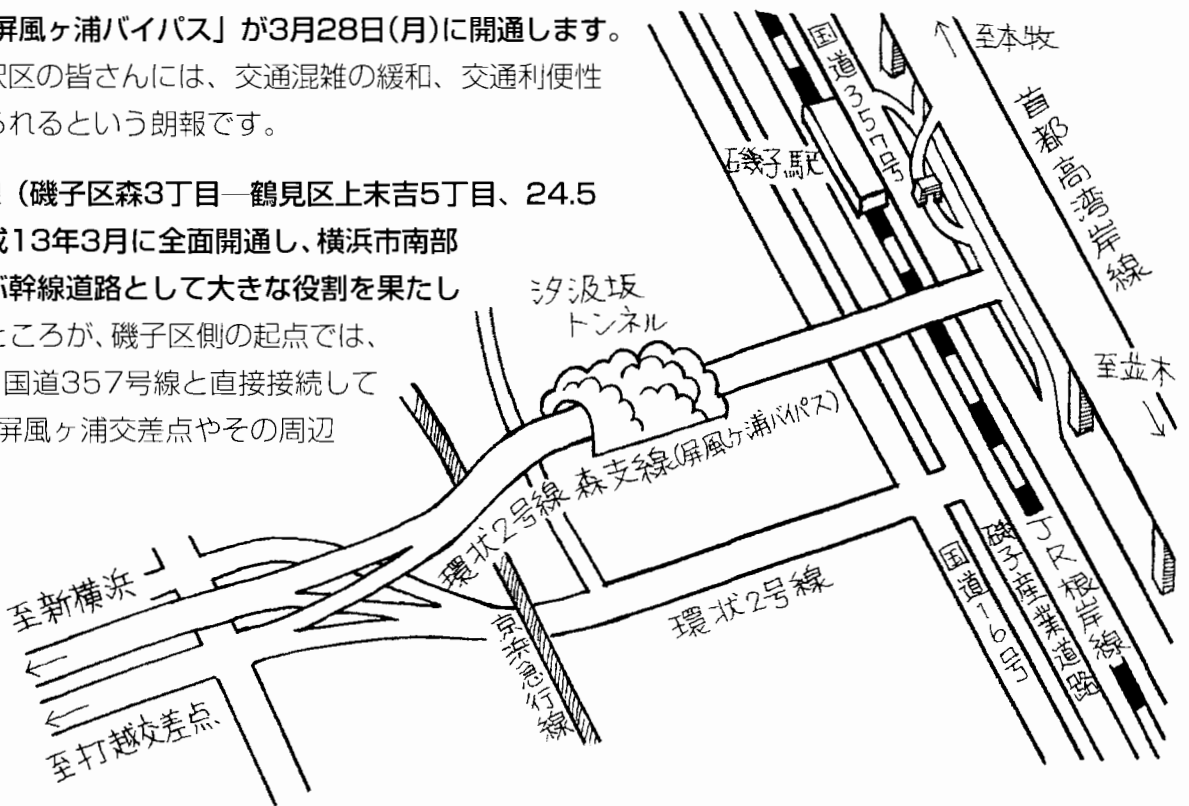
松本純ホームページ 毎日更新中! [http:// www.jun.or.jp](http://www.jun.or.jp) ▶ 検索キーワード「松本純」

「屏風ヶ浦バイパス」が3月28日開通、混雑が緩和されます!

開通2カ月の「本牧ジャンクション」は予想以上の効果

横浜市磯子区で、環状2号線と高速湾岸線・国道357号線を直結する「屏風ヶ浦バイパス」が3月28日(月)に開通します。磯子区、金沢区の皆さんには、交通混雑の緩和、交通利便性の向上が図られるという朗報です。

環状2号線(磯子区森3丁目―鶴見区上末吉5丁目、24.5キロ)は平成13年3月に全面開通し、横浜市南部と北部を結ぶ幹線道路として大きな役割を果たしています。ところが、磯子区側の起点では、高速湾岸線・国道357号線と直接接続していないため、屏風ヶ浦交差点やその周辺交差点では交通混雑がひどく、双方の道路の直結を望む声が高まっていました。



このため、環状2号線の磯子区森5丁目と高速湾岸線・国道357号線の森1丁目を結ぶ「環状2号線森支線」として整備が進められていたものです。延長1.22キロ、幅員17メートル、往復4車線で、道路の愛称は公募によって「屏風ヶ浦バイパス」に決まり、同区間にあるトンネルも「汐汲坂トンネル」と名づけられました。3月26日(土)に開通式が行われ、28日から供用が開始されます。

道路といえば、高速湾岸線と首都高速横羽線を結んで、昨年12月に開通した「本牧ジャンクション」の開通効果の結果がこのほど発表されました。それによると、開通1カ月後の新ルートの交通量は1日平均8400台。八景島―みなとみらい21地区間の所要時間は、それまで高速湾岸線の三溪園出口経由で35分かかっていたのが、16分と予想以上に大幅に短縮されました。さらに、湾岸線に平行する国道16号線の混雑もかなり緩和されたそうです。

道路ネットワークの整備は、利用者の利便性の向上はもちろん、時間短縮による経済効果が見込まれ、窒素酸化物などの排出量減少によって環境改善にも大きく寄与します。私の取り組んできたテーマのひとつでもあり、今後もその推進に力を入れていきます。

松本議員の国会レポート⑩

平成17年

【1月26日(水)】

- 午前10時 ●NHK中川局長
- 午前11時20分●国土交通省事業管理室長
- 午前11時40分●警察庁生活環境課長
- 午後3時 ●平成16年度地域づくり総務大臣表彰式
- 午後4時 ●社会保険庁等の改革ワーキンググループ他合同会議
- 午後5時30分 ●住基ネット横浜対策会議

NHKの担当者が平成17年度予算の説明に来られました。NHKの予算は国会承認が必要で、私が政務官を務める総務省が所管官庁からです。さて、どっかで聞いた話だぞ、と思われました？ そう、安倍、中川の両代議士がNHKに圧力をかけたといわれた、あの問題です。安倍幹事長代理は「NHKの人は予算の説明で来た」ときっぱり否定しましたが、これはこの季節の年中行事なのです。

【2月7日(月)】

- 午前7時 ●早朝駅頭演説(金沢文庫駅東口)
- 午前9時 ●柴漁港・三崎地区現地視察
- 午後0時30分 ●横浜市水道局長
- 午後1時30分 ●柏葉したしみ会
- 午後4時15分 ●安倍晋三幹事長代理懇談

自民党漁港漁場漁村整備促進議員連盟の都市漁村交流推進部会のメンバーが、私の選挙区でもある金沢区の柴漁港を視察しました。漁港や漁場整備を促進するための視察で、漁業関係者から、神奈川県の水産業について話を聞きました。視察の後で出してもらったアナゴのてんぷらとシャコのおいしかったこと！

【2月8日(火)】

- 午後9時15分 ●国会対策委員会
- 午前11時20分●イーライ・リリー社幹部
- 正午 ●大臣政務官会議
- 午後0時45分 ●代議士会
- 午後1時 ●衆議院本会議
- 午後4時 ●郵政改革に関する関係合同会議
- 午後7時 ●武部勤幹事長を囲む会



▲安倍幹事長代理との会談



▲中区立野小6年生の国会見学

「日本で新しい薬が発売されるまでには大変長い時間がかかる。安全性を確保するための時間だが、もっと効率的に医薬品の承認審査が行えないか。これは外資系の医薬品メーカーだけでなく、日本の企業にとっても経済効率を引き下げる要因になっている」という意見でした。私もこれは検討が必要と思っています。

総会報告

去る2月28日(月)午後6時からロイヤルホールヨコハマ2Fで開催された私の新春総会は無事に終了しました。おかげさまで1,000名様もの皆さんにお集まりいただき心からお礼申し上げます。

川本守彦代表の挨拶、三藤氏からの収支報告、藤代耕一、小林温、小泉昭男氏らの挨拶に続き、純政会の紹介と代表して村上健司県議からの挨拶がありました。そして松本純の感謝の言葉に続き、スペシャル・ゲストの「山本一太と河野太郎のバトル・トーク！」が開催され、喝采を受けました。皆様のご協力に心から感謝申し上げます。

永田町日記 みんな大切なことを忘れているよ



▲小泉泰本町小学校
元校長

本町小学校の元校長、小泉泰先生を中區間門のお宅に訪問しました。私が本町小のPTA会長を務めていたときからご指導いただいている恩師ともいえる先生です。教育問題に関するご意見をうかがうためですが、先生は開口一番、「みんな大切なことを忘れているよ。徳育、知育、体育の理念に基づいた基礎・基本の定着を図っていき、学力の向上を目指していかなければ…」 「ゆとり教育については見直しが必要でしょう。小学校では徹底的に読み、書き、そろばんをやる。中学校からは一人ひとりの個性の深化と伸長をいっそう高めてゆく事が肝要です」。とても78歳とは思えない炎のような熱弁でした。教えられることが多い、久しぶりの恩師訪問で叱咤してくれる先生って、いいですね。(純)

まつもと じゅん プロフィール▶昭和25年4月11日、横浜市中区生まれ▶本町小、聖光学院中・高、東京薬科大卒、薬剤師▶本町小PTA会長、横浜JC専務理事、野毛大道芸実行委員長として、街づくりや地域活動に取り組む。▶平成2年、横浜市議中区補欠選で初当選、3期務める。▶平成8年、衆議院総選挙で神奈川1区当選、専門を生かして医療・福祉・年金などに全力投球。介護保険制度を創設した責任者の一人。▶平成12年の総選挙で次点落選。▶平成15年11月9日衆議院2期目の当選を果たし、総務大臣政務官に就任。